

成人された重度知的障害の親子の皆様へ



「ノーバトル・パターン崩し減量プログラムの社会実装」参加のお願い

私は日本福祉大学看護学部看護学科の教員で野中光代と申します。知的障害者通所施設の看護師の経験から、知的障害者の方の健康増進についての看護を深めたいと考えています。

これまで、自閉症の重度知的障害者のお母様方から、肥満を容認するまでのお話を聞き、その結果と行動分析という枠組みをもとに、子どもさんに無理強いしないで食事を改善するお母様向けの「ノーバトル・パターン崩し減量プログラム」を開発し、減量効果を確認しました。次にこのプログラムを、愛知県内の障害者施設の看護師様や管理栄養士様に実施していただき、プログラム実施群は減量し、何もしていない群は減量しないという結果が得られました。今回は全国の通所施設の看護師様等からお母様に、この重度知的障害者向け減量プログラムを実施していただき、減量効果の確認と、実施上の問題点を明らかにし、より効果的で使いやすく改善したいと考えています。親子でこのプログラムに参加することは、体重増加で困っていらっしゃる他の親子の方にも役立ちます。

お母様方から、大変なご苦労と子どもさんとのかけがえのない日々をお聞かせいただき、大切にされてこられた子どもさんの健康を支えているお母様方のお手伝いが少しでもできればと思っています。是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

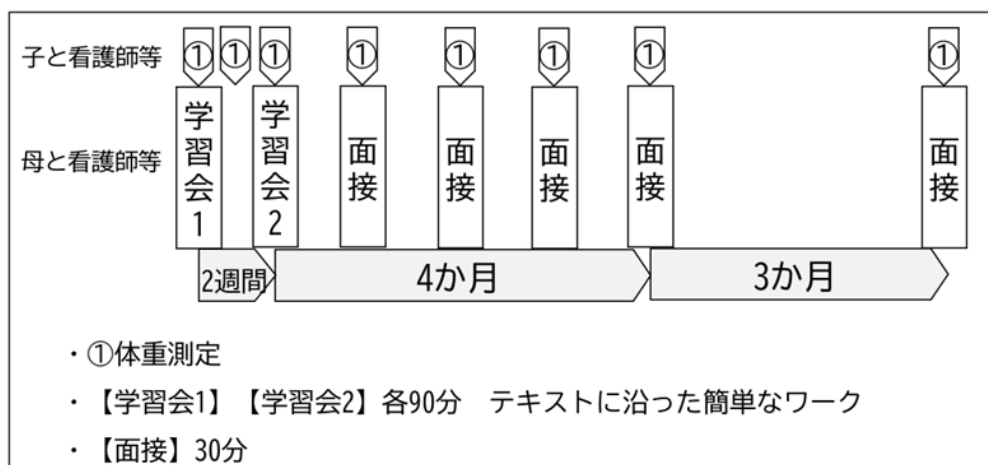
1. ご協力いただきたい方はこのような方です。

以下を全て満たす知的障害の方と同居している 75 歳以下のお母様

- (1)18 歳以上 (2)療育手帳 A (3) BMI 25 以上 BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)
- (4)家でご家族と暮らしている (週 2 日までのショートステイを含む)
- (5)過去 6 か月以内に、糖尿病、肥満などで医療機関を受診し、医師、管理栄養士、看護師など専門家から 1 回 20 分以上の食事指導を受けていない

2. プログラムの概要

スケジュールは下記の通りです。学習会や面接は、ご利用の施設の看護師様・管理栄養士様が行います。お母様にご参加いただき、子どもさんは体重測定後、作業に戻っていただきます。また、お家で子どもさんの体重、食事の一部等の簡単な記録をしていただきます。



3. 謝礼

研究にご協力いただいた謝礼としてお母様、お子様それぞれに 1,000 円分の Amazon ギフトカードまたは QUO カードを差し上げます。

<連絡先>

日本福祉大学看護学部看護学科 野中光代
〒477-0031 愛知県東海市大田町下浜田 1071
メールアドレス 1minonaka@gmail.com
電話：090-6285-2245